

令和8年度 事業計画

<基本方針>

我が国は、超高齢化社会を迎え、高齢者の健康寿命を延ばすため、老化や要介護状態の予防が重要な課題に直面しており、令和7（2025）年6月に閣議決定された「骨太の方針 2025」においては、全世代にとって持続可能で、年齢にかかわらず活躍し続けられる社会の構築が重要視されています。また政府におきましても、石破茂前首相の辞任を受け、高市早苗首相が憲政史上初の女性首相の誕生となり、積極的に多様な政策を行っていることから、今後の動向に注視する必要があります。

さて、令和7年度に開催され、全国、世界各地から2,900万人もの来場者数を擁した大阪・関西万博は、最新の技術やサービスが披露され、多くの感動や発見を全国に発信し、閉会後も、“アフター万博”と称されるほど、経済効果をもたらしています。大阪万博の賑わいに加え、セ・リーグ公式戦にて、阪神タイガースが優勝し、関西圏の経済に一層、活気を与えた年となりました。

しかし、我が国の足下の経済では、日経平均株価が5万円の大台を乗せる一方、今年度から、アメリカのトランプ大統領が導入した追加関税がもたらす経済情勢の不安定化、歯止めが効かない円安、価格高騰による企業の景況感等も相まって、不透明感が増す状況となっています。

センター事業の取り巻く環境においても、令和8年10月1日以降、インボイス制度の経過（緩和）措置が80%から70%へ引き下げられることから、消費税負担の増大が懸念され、当センターの経営状況への影響を考慮しつつ、事業運営を図る必要があります。

歯止めがきかない人口減少も相まって、今後の少子高齢化が著しく進行し、人材不足が表明化してきていることから高年齢者の活躍が、過去最も期待される中、シルバー人材センターは、人生100年時代を見据え、高年齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、生きがいの充実・健康の増進・居場所づくり・医療費や介護費用の削減など重要な役割を担っており、センターの果たす役割はより一層大きくなるものと思われます。

現役世代を中心に特定分野の人手不足も懸念される情勢のもとで、会員の拡大が重要であり、就業ニーズに即した幅広い層の入会を促進し、会員が活躍することがセンターに求められる役割と考えます。

高年齢者の知識・経験を生かし、「働き、学び・遊びから、Enjoy! シルバーライフ!!」これをモットーとして、魅力あるセンターとして飛躍と発展に努めます。

<実施計画>

1 就業開拓提供事業及び受託事業管理事業

- ・ 事業所・商工会議所・ハローワークなどと連携し、就業機会の拡大に努めます。
- ・ 農作業支援サービスの本格的な生産や空き家管理などからもPR活動に努めます。
- ・ 会員の希望や特性を活かし、ホワイトカラー層・女性会員が希望する職種拡大に努め、センターのイメージの転換を図ります。
- ・ 市補助事業に係る遊休地活用事業は、山之上地区と田宮地区での農地において、ふくろうファーム事業に取組み、ファームの増設による会員の居場所及び収穫量の拡大を図ります。そ

して昨年度に引き続き、ふくろうファームで収穫した野菜をより一層知ってもらうために枚方市内のスーパー等との連携を通じて、“シルバーブランド”の拡大につなげていきます。

- ・ 幅広い世代の居場所づくり事業は、ゼロ・リセット教室（ストレッチ教室）、英語講座などを実施するとともに、同好会の拡充にも取り組んでいきます。
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業の周知及び利用拡大に努めるとともに、枚方市生活支援員養成研修会を実施します。
- ・ 未就業会員の解消を図るため、固定就業の改善とワークシェアリングの推進に努めます。

2 普及啓発事業

- ・ センター事業の周知を図るため、ホームページの整備を図り、YouTubeなどの媒体を通じて啓発に取り組みます。
- ・ 普及啓発月間「シルバーの日」には、会員募集の啓発活動に努めます。
- ・ 会員拡大を図るため、口コミ活動、事業所へのチラシ配架依頼、カレンダーの配布、入会説明会では「生きがいの充実と社会参加の推進」として、ふくろう教室や同好会、ボランティアといった就業以外の活動も紹介し、高齢者のニーズに幅広く応えます。

3 研修・講習会事業

- ・ 会員の就業機会を促進するため、技術向上を目的とした各種研修会・講習会を開催するなど、就業に必要な知識及び技能の習得や資質の向上に努めます。

4 安全・適正就業推進事業

- ・ 安全就業の推進を図り、近年の異常な酷暑に備え、熱中症予防・パトロール強化・交通事故防止・シルバー便りへのコラム掲載など、安全健康意識の高揚に努め、「事故ゼロ」を目指します。
- ・ 適正就業の推進として、ワークシェアリングによる就業機会の公平化を進め、発注者及び会員に「適正就業ガイドライン」の周知を図ります。

5 調査研究事業

- ・ ふくろうファームの活用に向け、「シルバーブランドの枚方野菜作り」の更なる研究に努めていきます。

6 職業紹介事業

- ・ 臨時的かつ短期的な雇用による就業又は、その他の軽易な業務にかかる求人を企業等から受け、希望する高齢者が見つかった場合、発注者には、有料にて会員の斡旋を行います。

7 相談事業

- ・ 市内在住 60 歳以上の入会を希望する高齢者に入会説明会を行います。
- ・ 就業を希望する会員には、随時就業相談・情報提供を行っていきます。

8 労働者派遣事業

- ・ 臨時的かつ短期的な雇用による就業又は、その他の軽易な業務にかかる就業の範囲で、請負委任による就業になじまない事業については、大阪府シルバー人材センター協議会が行う労働者派遣事業による就業を提供し、事業の推進に努めます。